

令和6年度 建設課の主な事業

事業名	内 容
町単独公共土木事業	<p>自治会からの要望で優先順位が高い且つ、通学路を基本とする道路改良工事及び道路維持補修工事を行います。河川維持補修につきましては、優先順位且つ、危険度が高く緊急性が高い維持補修工事を行います。本年度は道路改良工事6件と道路維持補修工事15件と河川維持補修工事3件と2車線の幹線道路を基本に緊急自然災害防止対策事業(舗装修繕)を3件予定しています。また、これら以外にも、緊急維持工事や小規模工事、交通安全工事等行う予定です。(全体的に基本として町指定の通学路を優先的に採択しています。)</p> <p>(分担金について)</p> <p>道路改良工事で1級・2級町道、小中学校町指定通学路、舗装仕上がり幅4m以上の道路は分担金徴収なし</p> <p>河川改良・維持工事で相可川・五桂川・河田川・外城田川は分担金徴収なし</p> <p>その他町道の改良・舗装工事は5%</p> <p>河川改良工事は15%、河川維持工事は10%</p>
道路メンテナンス事業	<p>橋梁の点検や長寿命化のための修繕事業を行います。本年度は、橋梁点検121件と高速道路跨道橋点検2件、橋梁長寿命化修繕工事4件を行う予定です。</p>
木造住宅耐震事業	<p>地震に強いまちづくりを進めるため、木造住宅の耐震診断を実施、耐震補強事業の補助金助成をしていきます。本年度は耐震診断20件を予定しています。</p> <p>(補助金助成について)</p> <p>耐震診断は無料、補強設計は最大18万円の補助金助成、補強工事は最大100万円の補助金助成、同時に行うリフォーム工事は最大20万円の補助金助成を行います。</p>

<p>空家対策事業</p>	<p>適切な管理が行われていない空家等について、防災、衛生、景観、防犯等の生活環境の保全を図っていきます。本年度も解体希望者の推進を図ります。</p> <p>(補助金助成について)</p> <p>補助対象となる条件に基づき耐震診断を行い、その結果で耐震性が無いと判断された空家について、取壊し補助として1件当たり20万7千円で15件の住宅除却費補助金の助成を予定しています。また、上記以外の空家で不良空家かどうかを職員が判断基準表により判断し、取壊し補助として1件当たり15万円で5件の不良空家除却補助金の助成を予定しています。</p>
<p>公園施設等整備事業</p>	<p>のびのびパーク天啓内のブランコ遊具を撤去し、同じところに新たなブランコ遊具を設置します。また、昨年度に設置致しました複合遊具のサイン看板(遊び方等)を設置します。</p>
<p>国土調査事業</p>	<p>明治時代から変わっていない登記や地図などが有り、地籍調査を行い土地の賃貸や売買、災害復旧等に役立つために進めていきます。本年度も昨年度から継続して色太地区、下出江地区、丹生地区の登記業務完了に向けて進めていきます。</p>